

入院診療看護計画表（経尿道的手術）

病棟	病室	号	氏名（	様）	担当医（	）（	）（	）	看護師（	）	
項目	病日	／（ ）		／（ ）		／（ ）		／（ ）		／（ ）	
		入院当日		入院2日目		入院3日目		入院4日目		入院5日目(退院)	
		手術前日		手術当日		術後1日目		術後2日目		術後3日目	
		術前		術後							
目 標		・ 手術に対する不安が軽減できる		・ 安心して手術の準備をすすめることができる		・ 尿量が維持できる				・ 退院後の生活について理解できる	
予 定		・ 浣腸をします				・ 採血があります		★退院日について★ 尿道の管を抜いた翌日以降の退院になります （入院4日目～5日目）			
		・ 弾性ストッキングをはきます				・ 尿道の管をぬきます （手術後の状態をみて抜去）					
		・ ネームバンドをつけます									
		・ 手術中に尿道に管を入れます									
		・ 点滴があります									
食 事		・ 食事ができます		・ 朝より絶食です		・ 昼より食事ができます(お粥) （午前中に手術をした場合）		・ 朝より通常の食事ができます			
						・ タより食事ができます(お粥) （午後に手術をした場合）					
						(手術後4時間後より食事可能です)					
活 動		・ 自由に歩行できます				・ 手術後、翌朝までベッド上で 安静にしてください		・ 回診の後から自由に歩行できます		■退院指導■ ・次回再来日 月 日() 時 分 ・水分をしっかりとりましょう ・入浴は可能です ・ひどい血尿が続く、おしっこが出ない時はすぐ来院してください ・自転車やバイクには乗らないようにしましょう ・抗凝固剤再開日 月 日()	
清 潔		・ シャワー浴可能です （翌日午前中に手術をする場合）		・ シャワー浴可能です （午後に手術をする場合）				・ シャワー浴可能です			
説 明 指 導		・ 看護師より翌日の予定を説明します				・ 尿の管の管理について説明します		・ 尿の管抜去後について説明します		・ 退院時の指導があります	
		・ 手術に必要な物品の確認をします				※尿の管を抜かないようにしましょう ※尿がたまっている袋を 腰より上の位置にはあげないでください		※尿の管を抜いた後は 手術前と同様に尿測をしてください			
		・ 麻酔医が麻酔について説明します （日・祝日はこの限りではありません）				※管の不快、疼痛がある場合は 我慢せずにお知らせください 状態に応じて痛み止めをします		※尿の管を抜いた後は血尿が出たり、 排尿時に痛みが伴うことがあります			
		・ 手術室看護師の訪問があります				※お腹が張るなどの異常があれば すぐにお知らせください		※尿がでない、尿が出にくい、残尿感が強いなどの 症状がある時はお知らせください			
		・ 尿測について説明します						※尿をしっかり出すためにしっかり水分を摂りましょう			